

## CASE

## 親の経済的な支えがなくなり 自分も家計を助けたいので 退学して働こうと思う。

01

## 悩みと相談

父親が会社をリストラされ、現在再就職先を探していますがなかなか厳しい状況です。母親もパートに出て働き始めましたが、自分の学費まで支払ってもらうのは難しくなりました。自分も家計を助けたいので、退学して働こうと思います。(男子学生3年)

## 対応策

多少景気が上向いてきたとはいえ、リストラや倒産、自己破産などの目立った減少傾向は見られません。企業の業績不振や成果主義導入などにより減給される人も増加しています。学生の保護者もこれらの影響で学費を支払えなくなり、仕方なく退学を考えているという相談は少なくありません。このような学生に対しては、以下のような対応策を検討するよう促しましょう。

- ①国民生活金融公庫の教育ローンの活用
- ②日本学生支援機構(旧日本育英会)の緊急(応急)奨学金
- ③大学独自の応急奨学金

学生本人も学業を続けるためには自分で働くしかないとのことで、アルバイトを紹介してほしい、当面はアルバイトで学費を稼ぐため休学したい、などの相談も多く寄せられます。しかし、授業後のアルバイトで得られる収入はさほど多くありませんし、休学して働き始め生活に追われるようになれば、よほどのモチベーションがない限り復学は困難です。現実是非常に厳しいことを伝え、あらゆる手段や制度などを活用して、就学が続行できる方法を学生と一緒に見出していきましょう。

## POINT — ●ここがポイント

退学や休学、留年などではできる限り思いとどまらせ、就学が継続できる方法を優先的に考えましょう。学生を励ますことも忘れずに。

## CASE

友人が1カ月大学に来ない。  
原因はわからないが  
02 「退学する」と言っている。

## 悩みと相談

サークルの友人が1カ月ほど前から大学に出てこなくなりました。心配なので電話してみましたがつながらず、本人のアパートに行ってみたところ、鍵をかけて玄関を開けてくれませんでした。玄関ごしに話したら「部屋から出たくない誰にも会いたくない。大学もやめるつもりだ」と言っていました。原因はよくわかりません。(男子学生1年)

## 対応策

引きこもりとみなすのは以下のような場合で、圧倒的に男子に多い問題です。

- ① 6カ月以上続いて大学への通学、サークル活動などができずほとんど自室にいる。
- ② 重篤な身体的・精神的疾患はなく、あってもそれだけで引きこもる理由にはならない。
- ③ 家庭や学校には、就学できないような経済的問題、その他の正当な理由がない。

引きこもりは、授業についていられない、卒論や就職など重要なことに失敗したといった精神的ダメージが原因になる場合が多いのですが、レポートが書けない、履修の仕方がわからない、大勢の雰囲気や圧倒されたなど、周囲の人には理解しにくい、ちょっとしたことが引き金になる場合もあります。また、引きこもりの学生

には、空き時間を作らず目一杯履修登録をしたり、指示された文献をすべて読まないと気がすまないなど、自らを追い込むことで焦燥感、緊張感、自己不全感、劣等感などにさいなまれてしまう例が少なくありません。

一度引きこもってしまうと本人が相談に来ることはほぼ不可能ですし、表に出ないまま退学してしまうこともあります。問題に気づいたときは、保護者や友人に相談室を訪ねてもらい、状況を聞いたうえでカウンセリングや心理療法、あるいは近隣の医療機関などを紹介するなどの対応策を検討します。



## POINT — ●ここがポイント

引きこもりは、授業での発表に恐怖感を覚える、雑然とした学食では食事がとれない、誰かに頼み事ができない、逆に頼み事をされると断れないといった性格も大きな原因となります。専門家でないに対応・治療は困難ですので、安易なアドバイスは控えましょう。

## CASE

英語の授業であがってしまい  
何も話せず赤面した。

03 それ以来怖くて出席できない。

## 悩みと相談

1カ月ほど前、英語の授業のとき先生と英会話をしたのですが、あがってしまって何を聞かれているのかよく分からなくなり、言葉もまったく出てきませんでした。また、昔から赤面することが多く、そのときもクラスメートにからかわれました。最近はまだ失敗したり、赤面するのではないかと怖くて、授業に出席できません。(女子学生1年)

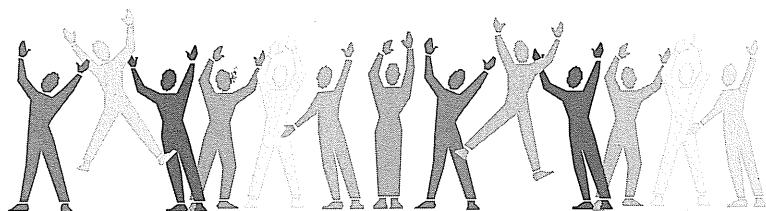
## 対応策

人前で話をしたり、初対面の人と接する時にはある程度の緊張感を伴います。これは「社会不安」と呼ばれ誰にでもあって当然のものですが、治療を要するほど不安が強くなり日常生活にも深刻な影響が現われることがあります。この状態を「社会不安障害」といい、日本では旧来から「対人恐怖症」と言われている症状の大部分にこの診断名がつきます。以下のような特徴が見られた場合は、社会不安障害を疑う必要があります。

- ①人前で何か話して恥をかいてしまうことに強い恐怖感がある。
- ②あやまちを犯したり、誰かに見られ、評価されることがとても怖い。
- ③人と会う前に何日も何週間も悩む。
- ④他人と一緒にいる時、またはその前に  
吐き気、震え、冷や汗、動悸、赤面などが現れる。

- ⑤学校行事や人前で話すような社会的状況など、  
人の集まる場を避けることが多い。

社会不安障害に悩む患者の多くはプライドが高く、「弱い人間と思われたくない」「自分で何とかしなければいけない」などと考える傾向があります。そのため、誰にも相談せず、医師に頼ることを忌避する人も多いようです。症状に気づいたら、専門医を紹介するのが解決への近道です。また、カウンセラーを紹介し、リラクゼーションや呼吸法など、不安症状が出た場合の対処法を学ばせるのも方法の一つです。



## POINT — ●ここがポイント

社会不安障害は他人と接触する機会が増加する20~30代に発症しやすい。とくにコミュニケーションへの不安をもつ現代の大学生には現れやすい病気なので、異変に気づいたら早めに治療を勧めることが大切。

## CASE

## 就職活動の時期なのに 何をやっていいかわからず 焦っている。

04

### 悩みと相談

3年次後期になり、まわりは就職活動の話題でもちきりだが、「これから何をやっていいかわからない」「やりたいことが見つからない」「将来への漠然とした不安」だけがある、どうしたらいいでしょうか。(男子学生3年)

### 対応策

大学へ入学したときから実は何をやりたいのか見つからないままで、就職活動の時期になってこうした相談に来る学生は少なくありません。また、結局見つからないまま不安を抱えながらなんとなく就職してしまう学生もいます。こうした相談への対応には次の3つのポイントがあります。

- ①結論を早く求めようとせず、じっくり話を聴く。焦れば焦るほど混乱してしまいます。
- ②好きなことは何か、今興味を持って取り組んでいることは何かを聴きます。本人でも気がつかないやりたいことのヒントが隠れている場合があります。また、反対に、やりたくないことを聴いていく消去法的な聴き方で、やりたいことの輪郭が見えてくることもあります。
- ③情報不足の場合もあるので、必要な情報を提供します。また、いろいろな選択肢があることを示すことで、学生本人に考えるヒントを提供します。

## POINT —●ここがポイント

最後は学生本人が決める問題ですので、決めるまでの過程をサポートするというかわり方で接するのがよいでしょう。

## 05 ダイエットでやせたら 食えることが苦痛になった。 やせすぎと言われてもやめられない。

### 悩みと相談

ダイエットを始めたら順調にやせていき、友人たちからも「やせたね」と言われました。それがうれしくて、どんどん体重を落としていったら、最近は食えることそのものが苦痛になってきました。やせすぎと指摘されることはあるのですが、「まだやせられる」と思ってしまいダイエットをやめられません。(女子学生3年)

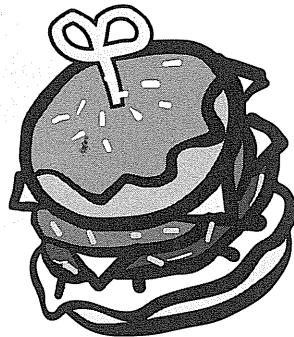
### 対応策

摂食障害は、極端な食事制限をしてしまう「拒食症（神経性無食欲症）」、過度な量の食事を摂取する「過食症（神経性大食症）」に大別されます。1人の患者が2つの摂食障害をもつことも多く、過食症が拒食症に反転する（もしくはその逆）、過食と拒食を繰り返す、なども珍しくありません。圧倒的に女性に多く、以下のような症状が見られます。

- ①体重が減少している原因を拒食と周囲に思われるのを嫌い、人前では食品を食べてみせ、直後にトイレに行って食べたものを嘔吐するなどの行為を繰り返す。
- ②身体に必須なミネラルが失われて心臓が弱くなり、動悸・息切れなどが現れる。
- ③爪による喉の奥の潰瘍、胃液による指のタコができ、手の甲に一列に歯型が残る。
- ④重症になると極限までやせ細って生理がとまり、頬もこけ落ちてくる。しかし、この時期でも本人はいたって元気な様子を見ることが多い。
- ⑤過呼吸による咽渇感から水分を飲み過ぎて胃が膨れ、食べられなくなる。

摂食障害のきっかけとしてはダイエット目的の絶食、食事姿を人に見られるのを恥じる、などがあります。しかし、根本的な原因は定まっておらず、過去の心的外傷、ストレス、コミュニケーション不全などが指摘されています。

放置しておくとう内科的疾患（栄養失調、肥満、脳萎縮、骨粗鬆症など）を併発することがあり、最悪の場合には餓死、心停止などもありえます。周囲が気づいたら、すぐにでも専門医に適切な指示を仰ぎましょう。



## POINT — ● ここがポイント

摂食障害は過去の虐待など複雑な事情が原因となる場合もあるので、相談を受けたら話を聞くにとどめ、不用意なアドバイス・励ましなどは避けること。



## 仲間の輪に入れず 声をかけられるのも減った。 06 自分に原因があるのか。

### 悩みと相談

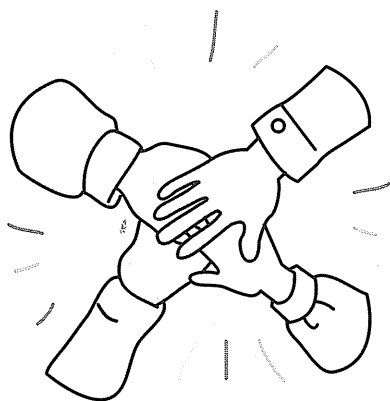
人との会話が好きで積極的に話しかけるのですが、クラスやサークルの輪の中に入れないことがよくあります。最近は仲間から声をかけられることも少なくなり、大学にいても1人ですごす時間の方が多いです。何か自分に原因があるのでしょうか。(女子学生2年)

### 対応策

円滑なコミュニケーションには、相手の関心に話を合わせる努力、または自分に合わせてもらう工夫が必要です。しかし、現代の若者には一方的に話をする、すぐに感情的になる、人の話・考え方に耳を貸さない、何も話さない、などの人間が増えていきます。「コミュニケーションがとれない」という悩みは、このような自分本位の考え方・行動に原因がある場合が多いため、話を聞いたうえで本人に原因があるようならば、まずはそれに気づかせる必要があります。そしてコミュニケーションはあくまで「双方にとって気持ちのよいもの」でなければ成り立たないことを説き、以下のような配慮を促すとよいでしょう。

- ①自然体で相手に接する。わざとらしさ、作り笑い、大声を出すなど、相手が警戒したり不快感をもつようなそぶり・態度はしない。きちんとうなづくだけでも十分。
- ②明るい雰囲気や会話を大切にする。明るい人物には自然に人が集まるもの。話すのが苦手なら、楽しそうに参加しているだけでもよい。

- ③ユーモアやウィットを生かす。相手が腹立たしいことを言っても冷静に対処し、ときには笑って流すことも必要。もちろん、無理におもしろいことを言う必要はない。
- ④自分をさらけ出すことも、必要に応じて効果がある。自分の限界や実態を相手にはっきり見せることで、相手も緊張感や敵対心が小さくなり、共感を引き出せる。
- ⑤無気力、投げやりな態度は控え、できる限り前向きに対応する。自分の意欲や情熱をきちんと見せられれば、信頼感や一体感が生まれる。



## POINT — ●ここがポイント

いじめなど明らかに相手方がおかしい場合もあるので、頭から本人に問題があるような発言は絶対にしないこと。まずは状況をよく聞き、会話の中でコミュニケーション能力の低さを感じたら適切に対応する。

サークルに気の合わない  
先輩がいて、苦痛を感じる。  
でも、辞めたくはない。

## 悩みと相談

サークルの中にどうしても気の合わない先輩が1人います。相手もそう思っているようで、あからさまに嫌な顔をしたり、厳しい態度をとったりします。その先輩がいると思うとサークル活動の場に行くのも苦痛なのですが、活動そのものや他の仲間たちとの時間は楽しいので辞めたくはありません。何かよい方法はないでしょうか。(女子学生2年)

## 対応策

人間関係で悩むとき、真面目な人ほど「関係を改善しない限り、この悩みは解決しない」と考えてしまう傾向がありますが、これでは苦しみが続きます。また、人間関係の改善には時間がかかりますし、相手によっては努力しても改善が難しい場合もあります。

職場と違い学生生活はわずか4年で終わりますし、先輩・後輩の関係ならつきあいはさらに短い期間になります。ですから、よほどの肉体的・精神的苦痛を受けていない限りは、悪い関係があっても苦にせず、気にせず生活していく方が得策です。悪い関係を苦しめないために、以下のような考え方を勧めてみましょう。

- ①人間関係で悩む人は「誰とでも仲よくすべきだ」という考え方にこだわる傾向がある。人は完璧ではないのだから、「人を選んでもいい」「そんなに親しくならなくてもいい」「この人とはそれなりにつきあえばいい」などの考え方をすることで、気持ちが楽になる。
- ②世の中には無神経な人、意地悪な人もたくさんいる。そういう人に出会ったら、その人が変わってくれることを期待したり、受け入れようとする努力を

やめ、「こんな人もいる」と考える。また、「こんな人のために嫌な気分になるのは損だ」「嫌な人のことは考えるのはよそう」などと考えることで、かなり気持ちの余裕ができてくるはず。

- ③人間関係で嫌なことがあっても、延々と考えなければ問題にはならない。人間関係だけが学生生活のすべてではないのだから、1つの人間関係が悪いために生活全体まで悪影響を与えないようにする。また、そのように考える強い心をもつことも大切。



## POINT — ● ここがポイント

コミュニケーション問題と同様、明らかに相手がおかしい場合もあるので、慎重に話を聞くこと。「気にするな」という一言が、いっそう本人を傷つけてしまう恐れもある。

## 受験を終えて大学に 入学したら無気力状態に。

### 08 この先どうすればよいか。

#### 悩みと相談

受験を終えて大学に入学してみたら、何もやる気がなくなってしまいました。何となく勉強やサークル活動はしていますがイメージしていたほど楽しくはないし、これといって欲しいものもないのでアルバイトをする気も起きません。これから4年間もこんな生活が続くのかと思うと、いまからうんざりしています。(男子学生1年)

#### 対応策

大学は受験の最終到達点ですので、いざ入学すると目標を失って困惑してしまう学生は少なくありません。また、その後の生き方を決定する時期でもありますので、多くの学生が自分の生きがいややりたいことに悩んでおり、「就職活動をしなければいけない時期なのに、何もやりたい仕事が見つからない」といった相談も多数寄せられます。このような学生にアドバイスしたいのは、以下のようなことです。

- ①「生きがいがない」と思いすぎなければよい。学生時代に生きがいを見つけてそれに邁進する人などはごく少数。たいていは目の前の問題や悩みを片づけながら、何となく学生生活を送っている。就職にしても「とりあえず就職先を見つけ、とりあえず働き始めてみる」学生がほとんど。初めから生きがいややりたいことなくて普通であり、あとからよく考えたら「これが生きがいだったのか」と気づくことの方が多い。
- ②軽い気持ちで、生きがいを探してみる。人間が生きがいを見出すのは、「自分の夢や目標」「人に喜んでもらえること」のどちらか。自分にはそのどちらが合っているかを考えるだけでも、意外と前向きになれる。苦手と思うことにあえてチャレンジしてみるのもよい方法で、それまで気づかなかった発見や喜びを見つけ

られる可能性がある。小さなことをやってみて、その中に何か喜びを見出せたら、そこから少しずつ発展させていく。

## POINT — ●ここがポイント

「生きがい」「やりたいこと」という言葉のために悩まないことが大切。自分がいやではないこと、続けても苦痛でないことを見つけて、当面はそれをやらせてみる。

### ◆切れる学生・教職員の悩み

column

学生相談室には様々な学生が訪れますが、教職員が困るのは「切れやすい学生」への対応です。ちょっとした発言で切れたり、逆切れされたりするため、恐怖心を感じながら相談に乗っている人も少なくありません。このような学生に対応するには、教職員サイドのメンタルヘルスケアや学生への対応の研鑽を充実しておく必要があります。相手が切れても、あわてず冷静に対応できる素地を養っておくことが何よりも大切です。

自分の発言が相手を傷つけているのではないかと心配する教職員も多いようです。しかし、このような憂慮が生じるほど内省力の高い人は、不用意な発言・対応をしているとは考えにくいと言えます。また、どんなに細心の注意を払っても、結果的に相手を傷つけてしまうこともあるものです。体裁の整った言葉よりも、多少傷ついても率直・親身な対応が問題の解決に結びつくことも多いので、あまり神経質にならない方がよいでしょう。

## 男性が避妊してくれない。 妊娠がこわいが、 本人には強く言えない。

09

### 悩みと相談

つきあっている男性が避妊をしてくれません。彼は「妊娠したらそのとき考えよう」と言うのですが、同じ大学生ですし、妊娠のことを考えるととても不安です。でも、嫌われるのがこわくて本人には強く言えません。どうしたらよいでしょうか。  
(女子学生2年)

### 対応策

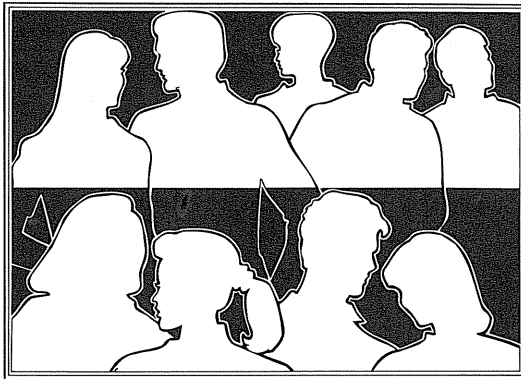
世界的なネットワークをもつアメリカの音楽専門テレビ「MTV」は、エイズ撲滅キャンペーンの一環として世界の14～34歳の若者を対象に性行動に関する調査を行っています。2004年の調査によりますと、日本の若者の性意識や行動には以下のような特徴が見られました。

- ①性体験はグローバルスタンダードに近い。
- ②コンドームの有効性は認識しているが、実際のコンドーム使用率は低い。
- ③コンドームは避妊のためで、HIVをはじめ性感染症予防のためという意識は低い。
- ④HIV検査にはほとんど行ったことがない。
- ⑤複数のパートナーとの無防備な性交渉が性感染症拡大の温床になっている。

心身ともに大人になった大学時代の恋愛は、セックスと切り離して考えることは困難です。セックスは男女間の大切なコミュニケーションのための営みですが、多くの責任や危険が潜んでいることをもっと認識させなければなりません。妊娠につ

いては「なった時に考える」という学生が多く、性感染症についてはまったく現実感に乏しいようです。

子どもができれば激変するであろうお互いの人生や社会的責任、墮胎した場合の女性の肉体的・精神的負担、性感染症の危険性など、パートナーの心とからだのことをきちんと知るために、学生にはもっと性の問題についてフランクに話し合うことを勧めましょう。



## POINT — ● ここがポイント

性の問題の背後には、言葉によるコミュニケーションの少なさが見え隠れする。お互いのことをもっと知るためには、率直に話をするのが何よりも大切。



## ◆ 避妊・H I V・献血やドナー登録の基礎知識

column

- ①避妊：コンドーム、女性用コンドーム、基礎体温法、ピルなど様々な方法があります。確実性が高く、一番手軽で費用もかかりませんのでコンドームが一般的です。
- ②H I V：性感染症はコンドームを使用することでほとんどは防止できます。H I Vの抗体検査は保健所で受けつけており、匿名・無料です。
- ③献血：移動採血車による街頭での献血、各地の血液センター、血液ルームなどで受けつけています。種類としては、200mlまたは400mlの全血献血、血小板献血、血漿献血があります。なお、年間回数に限界があり1年に24回以内です。
- ④ドナー登録：臓器ドナーについては、日本臓器移植ネットワークが発行する「臓器提供意思表示カード」に提供する意思のある臓器をチェックして携帯します。骨髄ドナーは保健所や献血ルームなどで受けつけています。

## CASE

サークルの友人が  
リストカットを繰り返している。  
10 どうしたら止めさせられるか。

## 悩みと相談

同じサークルの友人が、リストカットを繰り返している。彼女のことが心配で、止めさせたいが、どうしたらいいでしょうか。(女子学生3年)

## 対応策

自傷行為、中でもリストカットをする学生はとくに近年増えているようです。相談者のように、友人の自傷行為によって困惑する学生も珍しくないでしょう。このようなケースの場合、自傷行為をしている本人と相談者との心の距離のとり方が大切になります。具体的には次のような対応が望ましいでしょう。

まずは、友人を心配して相談に来てくれたことを評価し、相談者の気持ちに沿って、共感的に話を聴きます。次に、自傷行為への対応で大切なのは、あたたかさ  
と冷静さを兼ね備えた態度であり、必要以上に同情的になると、自傷行為を助長する  
場合があることを伝えます。そして、自傷行為を止めさせるには、専門家による  
サポートが必要なので、まずは相談者だけでも（可能なら友人も連れて）学生相談  
室、もしくは医療機関に相談に行くようアドバイスをします。

専門家のサポートによって、相談者は友人との心の距離のとり方を理解し、心配  
や不安は軽減されます。そして、相談者と友人の信頼関係が深まる中で、友人自ら  
が専門家のもとへ足を運べるようになります。

## POINT —●ここがポイント

無理に自傷行為を止めさせようとしたり、過度に同情的になると、自傷行為を助長させてしまう危険がある。まずは、友人との適切な心の距離感を知ることが大切。そして、友人自ら相談に行けるようになれば、第一段階はクリア。しかし、緊急性がある場合には、関係機関や部署と連携し迅速に対応することが必要である。

## ◆ 緊急対応のポイント

column

学生から電話で「これから死にます」などの連絡があった場合、こうした緊急時にまず大切なのは、本人とよく話し合って緊急度を下げることです。電話の場合は「明日会って、もう一度話そう」ともちかけ、「明日まで死なない約束」を取りつけます。もし緊急度が下がらない時は、すぐに保護者や近隣の友人などに連絡を取り、本人のそばに付き添ってもらいます。本人が見つからないなどより緊急度の高い場合は、警察に通報して探してもらった対応も検討しましょう。

対応時のポイントとしては、

- ①できるだけ落ち着いた声で具体的な指示をする
- ②「死にたい気持ち」を否定せず、「とにかくもう一度話そう」と促す
- ③「死んでほしくない」など自分の気持ちも伝える
- ④命を落とす危険性が高い場合は、本人の了承を得た上で誰かに付き添ってもら

などです。すでに自傷行為や大量の薬物を服用したなど肉体的なダメージを受けている場合は、すぐに応急処置をして病院に搬送します。

關東地区学生生活連絡協議会  
加盟校一覽



---

**青山学院大学**

<http://www.aoyama.ac.jp/>

厚生課 (青山)

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 TEL:03-3409-8111 FAX03-3406-8202

学生生活グループ (相模原)

〒229-8558 神奈川県相模原市淵野辺5-10-1 TEL:042-759-6004 FAX:042-759-6035

---

**亜細亜大学**

<http://www.asia-u.ac.jp/>

学生センター

〒180-8629 東京都武蔵野市境5-24-10 TEL:0422-36-3264 FAX:0422-36-1077

---

**跡見学園女子大学**

<http://www.atomi.ac.jp/>

学生課

〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6 TEL:048-478-3341 FAX:048-478-4133

---

**茨城キリスト教大学**

<http://www.icc.ac.jp/>

学生部

〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1 TEL:0294-52-3215 FAX:0294-53-7242

---

**桜美林大学**

<http://www.obirin.ac.jp/>

学生部

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 TEL:042-797-3128 FAX:042-797-2320

---

**神奈川大学**

<http://www.kanagawa-u.ac.jp/>

学生課 (横浜)

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 TEL:045-481-5661 FAX045-491-7915

平塚学生課 (湘南ひらつか)

〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946 TEL:0463-59-4111 FAX:0463-58-9688

---

**神奈川工科大学**

<http://www.kanagawa-it.ac.jp/>

学務部学生課

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL:046-241-9394 FAX:046-242-3529

---

**学習院大学**

<http://www.gakushuin.ac.jp/>

学生課

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 TEL:03-3986-0221 FAX:03-5992-9326

---

**学習院女子大学**<http://www2.gwc.gakushuin.ac.jp/index.html>

学生部

〒162-8650 東京都新宿区戸山3-20-1 TEL:03-3203-1906 FAX:03-3203-8373

---

**神田外語大学**<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

学生課

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2948 FAX:043-273-1197

---

**関東学院大学**<http://univ.kanto-gakuin.ac.jp>

学生生活課（金沢八景）

〒236-8501 神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-1 TEL:045-786-7012 FAX:045-786-7039

学生生活課（金沢文庫）

〒236-8502 神奈川県横浜市金沢区釜利谷南3-22-1 TEL:045-786-7233 FAX:045-786-7170

学生生活課（小田原）

〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1162-2 TEL:0465-32-2602 FAX:0465-32-2612

---

**関東学園大学**<http://www.kanto-gakuen.ac.jp>

学生課

〒373-8515 群馬県太田市藤久町200 TEL:0276-32-7910 FAX:0276-31-3776

---

**杏林大学**<http://www.kyorin-u.ac.jp/>

学生課

〒192-8508 東京都八王子市宮下町476 TEL:042-691-0011 FAX:042-691-3809

---

**国立音楽大学**<http://www.kunitachi.ac.jp>

学生課

〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1 TEL:042-535-9509 FAX:042-537-6291

---

**敬愛大学**<http://www.u-keiai.ac.jp>

教務学生課（稲毛）

〒263-8588 千葉県千葉市稲毛区穴川1-5-21 TEL:043-251-6363 FAX:043-251-6407

教務学生課（佐倉）

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9 TEL:043-426-6210 FAX:043-486-2200

---

**慶應義塾大学**

<http://www.keio.ac.jp/index-jp.html>

学生総合センター（三田）

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 TEL:03-5427-1570 FAX:03-5427-1569

学生総合センター（日吉）

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 TEL:045-566-1026 FAX:045-566-1028

学生総合センター（信濃町）

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 TEL:03-5363-3665 FAX:03-5363-3666

学生総合センター（矢上）

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1 TEL:045-566-1466 FAX:045-566-1467

湘南藤沢事務室 学事担当（湘南藤沢）

〒252-8520 神奈川県藤沢市遠藤5322 TEL:0466-49-3408 FAX:0466-47-5041

---

**恵泉女学園大学**

<http://www.keisen.ac.jp/univ/index.htm>

学生課

〒206-0032 東京都多摩市南野2-10-1 TEL:042-376-8213 FAX:042-376-8218

---

**工学院大学**

<http://www.kogakuin.ac.jp/>

新宿学生課（新宿）

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 TEL:03-3340-0105 FAX:03-3342-5304

八王子学生課（八王子）

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1 TEL:0426-28-4882 FAX:0426-22-2970

---

**國學院大學**

<http://www.kokugakuin.ac.jp/>

学生課（渋谷）

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 TEL:03-5466-0147 FAX:03-5466-0182

学生課（たまプラーザ）

〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1 TEL:045-904-7706 FAX:045-904-7709

---

**国際武道大学**

<http://www.budo-u.ac.jp/>

学生課

〒299-5295 千葉県勝浦市新官841 TEL:0470-73-4111 FAX:0470-73-4148

---

**国士舘大学**<http://www.kokushikan.ac.jp/>

学生・厚生課 (世田谷)

〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 TEL:03-5481-3226 FAX:03-5481-5617

学生・厚生課 (鶴川)

〒195-8550 東京都町田市広袴1-1-1 TEL:042-736-2316 FAX:042-736-2316

学生・厚生課 (多摩)

〒206-8515 東京都多摩市永山7-3-1 TEL:042-339-7225 FAX:042-339-7225

---

**駒澤大学**<http://www.komazawa-u.ac.jp/>

厚生課

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1 TEL:03-3418-9059 FAX:03-3418-9053

---

**埼玉工業大学**<http://www.sit.ac.jp/>

学生課

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690 TEL:048-585-6812 FAX:048-585-2523

---

**相模女子大学**<http://www.sagami-wu.ac.jp/>

大学教務部 学生課

〒228-8533 神奈川県相模原市文京2-1-1 TEL:042-742-1411 FAX:042-749-2300

---

**産業能率大学**<http://www.sanno.ac.jp/>

学生総合サービスセンター

〒259-1197 神奈川県伊勢原市上粕屋1573 TEL:0463-92-2214 FAX:0463-91-4303

---

**実践女子大学**<http://www.jissen.ac.jp/>

事務部 学生担当

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 TEL:042-585-8822 FAX:042-585-6818

---

**芝浦工業大学**<http://office.shibaura-it.ac.jp/gakusei/>

学生課 (豊洲)

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 TEL:03-5859-7370 FAX:03-5859-7371

学生課 (大宮)

〒330-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作307 TEL:048-687-5105 FAX:046-687-5119

---

**上智大学**<http://www.sophia.ac.jp/>

学生センター

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL:03-3238-3523 FAX:03-3238-4131



---

**女子栄養大学**

<http://www.eiyo.ac.jp>

大学教務学生部（板戸）

〒350-0288 埼玉県板戸市千代田3-9-21 TEL:049-282-3723 FAX:049-282-3720

駒込教務学生部（駒込）

〒170-8481 東京都豊島区駒込3-24-3 TEL:03-3576-3297 FAX:03-3576-2482

---

**杉野服飾大学**

<http://www.sugino.ac.jp/>

学生課

〒141-8652 東京都品川区上大崎4-6-19 TEL:03-3491-8839 FAX:03-3490-7715

---

**駿河台大学**

<http://www.surugadai.ac.jp/>

学生課

〒357-8555 埼玉県飯能市明阿須698 TEL:042-972-1101 FAX:042-972-1149

---

**成蹊大学**

<http://www.seikei.ac.jp/>

学生生活課

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1 TEL:0422-37-3539 FAX:0422-37-3877

---

**成城大学**

<http://www.seijo.ac.jp/>

学生課

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20 TEL:03-3482-9081 FAX:03-3482-6360

---

**清泉女子大学**

<http://www.seisen-u.ac.jp/>

学生課

〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21 TEL:03-3447-5551 FAX:03-5421-3494

---

**専修大学**

<http://www.senshu-u.ac.jp/>

学生生活課（神田）

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8 TEL:03-3265-6824 FAX:03-3265-6210

---

**創価大学**

<http://www.soka.ac.jp/Japanese/index.html>

学生課

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 TEL:0426-91-2205 FAX:0426-91-9475

---

**大正大学**

<http://www.tais.ac.jp/>

学生課

〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1 TEL:03-3918-7311 FAX:03-5394-3051

---

**大東文化大学**<http://www.daito.ac.jp/>

学生課（板橋）

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 TEL:03-5399-7317 FAX:03-5399-7807

東松山学生課（東松山）

〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿560 TEL:0493-31-1509 FAX:0493-31-1538

---

**高千穂大学**<http://takachiho.jp>

学生課

〒168-8508 東京都杉並大宮2-19-1 TEL:03-3313-0145 FAX:03-3313-9034

---

**拓殖大学**<http://takushoku-u.ac.jp/>

学生生活課（文京）

〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 TEL:03-3947-7199 FAX:03-3947-7341

八王子学生生活課（八王子）

〒193-0985 東京都八王子市館町815-1 TEL:0426-65-1463 FAX:0426-65-1542

---

**多摩大学**<http://www.tama.ac.jp/>

学生支援センター

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1 TEL:042-237-7114 FAX:042-337-7100

---

**玉川大学**<http://www.tamagawa.jp/>

学生課

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL:042-739-8904 FAX:042-739-8910

---

**多摩美術大学**<http://www.tamabi.ac.jp/>

学生課

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 TEL:0426-79-5608 FAX:0426-76-5639

---

**千葉工業大学**<http://www.it-chiba.ac.jp/>

学生課（津田沼）

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼1-17-1 TEL:047-478-0230 FAX:047-478-0328

芝園事務課（芝園）

〒275-0023 千葉県習志野市芝園2-1-1 TEL:047-454-9754 FAX:047-454-9799

---

**鶴見大学**<http://www.tsurumi-u.ac.jp/>

学生課

〒230-8501 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3 TEL:045-580-8222 FAX:045-580-8258

---

**帝京大学**

<http://www.teikyo-u.ac.jp/>

学生サポートセンター（八王子）

〒192-0395 東京都八王子市大塚359 TEL:0426-78-3643 FAX:0426-74-8086

---

**東海大学**

<http://www.u-tokai.ac.jp/>

湘南教学課（湘南）

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 TEL:0463-58-1211 FAX:0463-50-2066

学生生活支援室（湘南）

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 TEL:0463-58-1211 FAX:0463-50-2424

教学課（代々木）

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4 TEL:03-3467-2211 FAX:03-3485-4970

教学課（伊勢原）

〒259-1143 神奈川県伊勢原市望星台 TEL:0463-93-1121 FAX:0463-93-1157

教学課（清水）

〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1 TEL:0543-34-0411 FAX:0543-34-9051

教学課（沼津）

〒410-0321 静岡県沼津市西野317 TEL:055-968-1111 FAX:055-968-1152

---

**東京音楽大学**

<http://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

学生課

〒171-8540 東京都豊島区南池袋3-4-5 TEL:03-3982-4327 FAX:03-3982-3217

---

**東京家政大学**

<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/>

教務課

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 TEL:03-3961-2079 FAX:03-3961-1736

学務課（狭山）

〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1 TEL:04-2952-1622 FAX:04-2952-1631

---

**東京経済大学**

<http://www.tku.ac.jp/>

学生課

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34 TEL:042-328-7758 FAX:042-328-7780

---

**東京工芸大学**

<http://www.t-kougei.ac.jp/>

学生課（厚木）

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 TEL:046-242-4111 FAX:046-242-3000

学生課（中野）

〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 TEL:03-3372-1321 FAX:03-3372-1330

---

**東京国際大学**<http://www.tiu.ac.jp/>

学生課

〒350-1197 埼玉県川越市の場北1-13-1 TEL:049-232-1111 FAX:049-232-4218

---

**東京女子大学**<http://www.twcu.ac.jp/>

学生生活課

〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1 TEL:03-5382-6920 FAX:03-5382-4927

---

**東京造形大学**<http://www.zokei.ac.jp/>

学生生活課

〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町1556 TEL:042-637-8723 FAX:042-637-8712

---

**東京電機大学**<http://www.dendai.ac.jp/>

学生支援センター 学生厚生担当 (神田)

〒101-8457 東京都千代田区神田錦町2-2 TEL:03-5280-3466 FAX:03-5280-3586

理工学部事務部 学生厚生担当 (鳩山)

〒350-0394 埼玉県比企郡鳩山町大字石坂 TEL:049-296-2911 FAX:049-296-0511

情報環境学部事務部 学生厚生担当 (千葉)

〒270-1382 千葉県印西市武西学園台2-1200 TEL:0476-46-4111 FAX:0476-46-8083

---

**東京農業大学**<http://www.nodai.ac.jp/>

学生生活支援課 (世田谷)

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 TEL:03-5477-2228 FAX:03-5477-2645

学生サービス課 (厚木)

〒243-0034 神奈川県厚木市船子1737 TEL:046-270-6225 FAX:046-270-6226

学生サービス課 (オホーツク)

〒099-2493 北海道網走市字八坂196 TEL:0152-48-3813 FAX:0152-48-2766

---

**東京福祉大学**<http://www.tokyo-fukushi.ac.jp/>

教務課

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町2020-1 TEL:0270-20-3672 FAX:0270-20-3678

---

**東京薬科大学**<http://www.toyaku.ac.jp/>

学生サポートセンター事務課

〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 TEL:0426-76-8978 FAX:0426-75-3095

---

**東京理科大学**

<http://www.tus.ac.jp/>

学生課（神楽坂）

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 TEL:03-3260-4271 FAX:03-3260-8191

学生課（野田）

〒278-8510 千葉県野田市山崎2641 TEL:0471-24-1501 FAX:0471-24-2150

学務課（久喜）

〒346-8512 埼玉県久喜市島下清久500 TEL:0480-21-7600 FAX:0480-21-7603

学務課（長万部）

〒049-3514 北海道山越郡長万部町富野102-1 TEL:01377-2-5111 FAX:01377-2-3430

---

**東邦大学**

<http://www.toho-u.ac.jp/>

学事課 学生生活担当（習志野）

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1 TEL:0474-72-9335 FAX:047-472-1188

学生課

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16 TEL:03-3762-4151 FAX:03-3761-0546

---

**東洋大学**

<http://www.toyo.ac.jp/>

学生生活課（白山）

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 TEL:03-3945-7270 FAX:03-3945-7204

教学課（川越）

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100 TEL:049-239-1314 FAX:049-239-5117

朝霞事務課（朝霞）

〒351-8510 埼玉県朝霞市岡48-1 TEL:048-468-6461 FAX:048-468-6414

教学課（板倉）

〒374-0193 群馬県邑楽郡板倉町泉野1-1-1 TEL:0276-82-9114 FAX:0276-82-9801

---

**東洋学園大学**

<http://www.tyg.ac.jp/>

学生部（流山）

〒270-0161 千葉県流山市緒ヶ崎1660 TEL:04-7150-3001 FAX:04-7150-3006

学生部（本郷）

〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3 TEL:03-3811-1696 FAX:03-3811-1417

---

**獨協大学**

<http://www.dokkyo.ac.jp/>

学生課

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1 TEL:048-946-1669 FAX:048-943-3186

---

**二松学舎大学**<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/>

学部教学課 (九段)

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 TEL:03-3261-7406 FAX:03-3261-1324

柏教学部 柏教学課 (柏)

〒277-8585 千葉県柏市大井2590 TEL:04-7191-8753 FAX:04-7191-0994

---

**日本大学**<http://www.nihon-u.ac.jp/>

学生生活課

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 TEL:03-5275-8125 FAX:03-5275-8318

---

**日本工業大学**<http://www.nit.ac.jp/>

学生課

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 TEL:0480-33-7508 FAX:0480-33-7528

---

**日本体育大学**<http://www.nittai.ac.jp/>

学生課 (東京世田谷)

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1 TEL:03-5706-0904 FAX:03-5706-0997

教学局 (横浜健志台)

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1 TEL:045-963-7900 FAX:045-963-7903

---

**人間総合科学大学**<http://www.human.ac.jp/>

教務学生課

〒339-8539 埼玉県さいたま市岩槻区馬込1288 TEL:048-749-6111 FAX:048-749-6110

---

**文化女子大学**<http://bwu.bunka.ac.jp/>

学生課 (新都心)

〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1 TEL:03-3299-2013 FAX:03-3370-6202

学生課 (小平)

〒187-0021 東京都小平市上水南町3-2-1 TEL:042-327-8811 FAX:042-324-8660

---

**文教大学**<http://www.bunkyo.ac.jp/>

学生課 (越谷)

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 TEL:048-974-8811 FAX:048-974-9439

学生課 (湘南)

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100 TEL:0467-53-2111 FAX:0467-54-3838

---

**武蔵工業大学**

<http://www.musashi-tech.ac.jp/>

学生課（世田谷）

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 TEL:03-3703-3111 FAX:03-5707-2200

学生・就職センター（横浜）

〒224-0015神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1 TEL:045-910-2500 FAX:045-910-2601

---

**武蔵野美術大学**

<http://www.musabi.ac.jp/>

学生生活課

〒187-8505 東京都小平市小川町1-736 TEL:042-342-6028 FAX:042-342-5190

---

**明海大学**

<http://www.meikai.ac.jp/>

学事課（浦安）

〒279-8550 千葉県浦安市明海8 TEL:047-350-4994 FAX:047-355-5117

学事課（板戸）

〒350-0283 埼玉県板戸市けやき台1-1 TEL:049-279-2711 FAX:049-271-0612

---

**明治大学**

<http://www.meiji.ac.jp/>

学生課（駿河台）

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL:03-3296-4207 FAX:03-3296-4363

和泉学生課（和泉）

〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 TEL:03-5300-1176 FAX:03-5300-1476

生田学生課（生田）

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 TEL:044-934-7579 FAX:044-934-7918

---

**明治学院大学**

<http://www.meijigakuin.ac.jp/>

学生課（白金）

〒108-8636 東京都白金台1-2-37 TEL:03-5421-5155 FAX:03-5421-5156

学生課（横浜）

〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518 TEL:045-863-2029 FAX:045-863-2159

---

**明星大学**

<http://www.meisei.ac.jp/>

学生課（日野）

〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1 TEL:042-591-5039 FAX:042-591-5719

学生課（青梅）

〒198-8655 東京都青梅市長淵2-590 TEL:0428-25-5152 FAX:0428-25-5181

---

**目白大学**<http://www.mejiro.ac.jp/>

学生課（新宿）

〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 TEL:03-5996-3123 FAX:03-5996-3050

---

**山梨学院大学**<http://www.ygu.ac.jp/>

学生課

〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5 TEL:055-224-1240 FAX:055-224-1495

---

**立正大学**<http://www.ris.ac.jp/>

学生生活課（大崎）

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 TEL:03-3492-6698 FAX:03-5487-3346

学生生活課（熊谷）

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700 TEL:048-536-6012 FAX:048-536-7431

---

**流通経済大学**<http://www.rku.ac.jp/>

学生生活課（龍ヶ崎）

〒301-8555 茨城県龍ヶ崎市平畑120 TEL:0297-60-1157 FAX:0297-64-9064

学務課（新松戸）

〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-2-1 TEL:047-340-0291 FAX:047-340-0020

---

**麗澤大学**<http://www.reitaku-u.ac.jp/>

学生課

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 TEL:04-7173-3651 FAX:04-7173-3585

---

**和光大学**<http://www.wako.ac.jp/>

学生生活課

〒195-8585 東京都町田市金井町2160 TEL:044-989-7490 FAX:044-989-7491

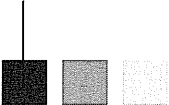
---

**早稲田大学**<http://www.waseda.jp/index-j.html>

学生生活課

〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 TEL:03-3203-4341 FAX:03-3202-0309





# トラブルに役立つ Webガイド

犯罪や被害の実態・防止策を知り、トラブルを未然に防ぐ

国民生活センター

[www.kokusen.go.jp](http://www.kokusen.go.jp)

TEL.03-3446-0999

●携帯サイト

[www.kokusen.go.jp/mobile/](http://www.kokusen.go.jp/mobile/)

経済産業省

[www.meti.go.jp](http://www.meti.go.jp)

●消費者相談室

TEL.03-3501-4657

◇メールによる相談 [qqjcbbf@meti.go.jp](mailto:qqjcbbf@meti.go.jp)

●関東経済産業局(さいたま市)

TEL.048-601-1239 (相談専用)

警察庁

[www.npa.go.jp](http://www.npa.go.jp)

●警察庁ハイテク犯罪対策総合センター

TEL.03-3431-8109 (電話相談)

警視庁

[www.keishicho.metro.tokyo.jp](http://www.keishicho.metro.tokyo.jp)

---

日本弁護士連合会

[www.nichibenren.or.jp](http://www.nichibenren.or.jp)

●法律相談窓口／あっせん・仲裁センター

(財)日本消費者協会

[www1.sphere.ne.jp/jca-home](http://www1.sphere.ne.jp/jca-home)

●苦情相談 TEL:03 - 5282-5319

※消費者に役立つ「情報コーナー」に悪徳商法など豊富な情報

日本エステティック  
協会

[www.esthesite.com](http://www.esthesite.com)

※中途解約に関する説明など

(財)日本通信販売協会

[www.jadma.org](http://www.jadma.org)

●通販関連のトラブル等は「通販110番」  
TEL:03-5651-1122

クーリングオフ・ネット

[www.cooling-off.net](http://www.cooling-off.net)

お部屋探し達人  
「敷金トラブルサイト  
リスト」

[www.heyasagase.com/sitelist/joho/sikikin.html](http://www.heyasagase.com/sitelist/joho/sikikin.html)

※敷金や原状回復トラブル等に関連した各種サイトを紹介しているのが便利

ネット関係のトラブルについて

総務省電気通信  
消費者相談センター

[www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/s-jyoho.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/s-jyoho.html)

警察庁

[www.dekyo.or.jp/soudan/top.htm](http://www.dekyo.or.jp/soudan/top.htm)

●お問い合わせ  
TEL. 03-5974-0068

インターネット  
ホットライン連絡協議会

[www.iajapan.org/hotline](http://www.iajapan.org/hotline)

Web110  
(民間団体)

[www.web110.com](http://www.web110.com)

海外渡航・留学に役立つ情報

外務省  
「海外安全ホームページ」

[www.anzen.mofa.go.jp](http://www.anzen.mofa.go.jp)

※海外でのトラブル防止のために

「地球の歩き方」  
ホームページ

[www.arukikata.co.jp](http://www.arukikata.co.jp)

奨学金・留学生支援・学生生活支援等についての情報

独立行政法人  
日本学生支援機構

[www.jasso.go.jp](http://www.jasso.go.jp)

---

## 編 集 後 記

---

今日、学生が大学生活の中で直面するさまざまなトラブル、心やからだの悩み、社会的なルールやマナーへの対応などは、大学における学生支援の諸問題として各大学が共通して抱える問題でもあり、各大学における学生支援の取り組みは、価値の多様化、学生の多様化に伴って、きめ細かな対応が求められています。

本小冊子は、各大学の学生支援にかかわる部署において「よくある事例」を中心にとりあげ、トラブル解決、マナー指導の対応、心やからだの悩み・相談への対応の参考やヒントにさせていただくことを願っています。

本書をよりよい学生支援、学生サービスに生かしていただき、次世代のよき市民、よき消費者を育成する教育の一環として役立てていただくことを期待します。

(学生相談事例集編集委員会)

---

●学生相談事例集編集委員会●

- [委員長] 曾田 成則 (東海大学教学部学生生活支援室長)  
[副委員長] 水上 晃 (神奈川大学学生生活支援部事務部長)  
工藤 俊一 (玉川大学学生センター次長)  
伊藤 進康 (日本学生支援機構関東甲信越支部長)  
[委員] 染谷 宏 (東海大学教学部湘南教学課課長補佐)  
岡部 成弥 (東海大学教学部湘南教学課主査)  
市川 洋行 (神奈川大学学生生活支援部学生課員)  
遊佐 肇 (玉川大学学生センター学生課長代理)  
佐藤 義昭 (青山学院大学学生部事務部長)  
西川 豊 (青山学院大学学生部厚生課長)  
小笠原憲政 (亜細亜大学学生センター厚生課長)  
福光 徹 (亜細亜大学学生センター学生生活課長)  
山崎 浩一 (関東学院大学学生生活部学生支援室長)  
伊佐山隆男 (国士舘大学学生部学生・厚生課長補佐)  
屋田 敏弘 (国士舘大学学生部学生・厚生課員)  
上野 文英 (杏林大学学生課長)  
櫻井 英賢 (駒澤大学学生部厚生課長)  
田辺 陸夫 (東洋大学学生部学生生活課長)  
高柳 幸雄 (二松学舎大学柏教学部副部長)  
藤田 幸次 (文化女子大学学生部長)  
梅村 静夫 (目白大学新宿事務局学生課長)  
小野 道子 (目白大学新宿事務局学生課主任)  
富田 一弘 (明星大学学生課長)  
酒井 久治 (山梨学院大学学生課長)

大学生のトラブル&マナー  
その事例と解決策

2007年3月発行

●  
編集

学生相談事例集編集委員会

発行

独立行政法人 日本学生支援機構  
関東地区学生生活連絡協議会

●編集●

学生相談事例集編集委員会

●発行●

独立行政法人 日本学生支援機構

関東地区学生生活連絡協議会